

**11月21日(土) 花博開催30周年記念イベント“PARKJAM”
の公園活用プログラムとして「芝生管理教室」「ロボット芝刈機体験」
「スポーツアクティビティ」を鶴見緑地のパーゴラ広場で行います**

阪神園芸株式会社（本社：西宮市甲子園浦風町、社長：久保田晃司）の運動施設の整備・維持管理を担当するスポーツ施設本部では、本年11月21日(土)に大阪市鶴見区の鶴見緑地で開催される花博開催30周年記念イベント“PARKJAM”の公園活用プログラムにおいて、「芝生管理教室」「ロボット芝刈機体験」「スポーツアクティビティ」を行います。

(出展場所：鶴見緑地 パーゴラ広場(次頁 地図参照)、 出展時間：11時00分～16時30分)

(イベントHP：<https://osakacitypark.jp/>)

令和2(2020)年は花と緑の博覧会(通称：花博)開催から30周年という節目の年です。

大阪市では、30年前の花博において掲げられた理念である「自然と人間との共生」を、現代のSDGsの観点や、5年後の2025年に控える日本国際博覧会(通称：大阪・関西万博)でのテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」にもつなげていく取組みを検討しています。

今回の花博開催30周年記念イベント内で開催される「公園活用プログラム」は、今後の新たな公園の使い方や楽しみ方を大阪市と市民・民間企業等が共に考えていくことを目的としたもので、弊社はこれに公園活用のアイデアとして以下の3つを提案し、採用されました。

芝生管理教室



入念な品質管理を要求されるスポーツ用天然芝のメンテナンススタッフが、一般家庭から企業の緑地帯まで、芝生のお手入れを楽しくする知恵を紹介します。また、乗用グラウンド管理機の展示も行います。

ロボット芝刈機体験



ロボット芝刈機「オートモア」を稼働展示。愛着の持てるロボット芝刈機のデザインや動作をご覧頂けるとともに、電子端末を用いた遠隔操作で最先端機能を体感できます。

**スポーツアクティビティ
(協力：株式会社サップス)**



オリジナルツールを用いた屋内アクティビティをアウトドア仕様に行います。歩行バランス測定や体幹トレーニング、筋膜リリース体験会およびグッズ販売を実施します。

